

中部経済連合会 社会実装推進部の活動について

2025年 8月



1 中部経済連合会について

【創 立】 1951年4月

【会 員】 約760社・団体

(中部5県：愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・長野県)

【会 長】 勝野 哲 (中部電力会長)

【副会長】 16名 (静岡銀行・トヨタ自動車・イデン・東海旅客鉄道・十六銀行・名古屋鉄道・日本ガイシ・ヤマハ・三菱UFJ銀行・
サーラコーポレーション・百五銀行・中部電力・豊田自動織機・日本トランスシティ・セイコーエプソン・八十二銀行)

【理 事】 3名 (日本製鉄・東海国立大学機構・信州大学)

【職 員】 53名 (うち企業出向者33名)

【主なミッション】 ■ 国の政策に対する提言・要請 ■ 景気動向・経済指標の提示

■ 12委員会の運営 (経済・税制・産業技術・**エネルギー環境**・イノベーション・国際・
地域活性化・観光・広域連携地域づくり・社会基盤・企業防災・人材育成)

■ プロジェクト推進

- ・中部国際空港開港 (2005年) ・愛知万博開催 (2005年)
- ・COP10への誘致・開催支援 (2010年)
- ・ナゴヤイノベーションズガレッジ設立 (2019年)



2 社会実装推進部の取組

2050年カーボンニュートラル実現に向けた脱炭素技術の社会実装に向けた発信・機運の醸成

- 「C²-FRONTS※」と共催である「カーボンニュートラル（CN）共創シンポジウム」等のイベント開催による好事例の発信
- 「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」をはじめとする地域のプラットフォームの活動支援
- ものづくり産業のサプライチェーンを構築する企業に向けたCO₂排出量の見える化支援

※東海・信州 国立大学連携プラットフォーム

C²-FRONTSと連携したシンポジウム開催等、醸成活動の展開



「第2回CN共創シンポジウム」
参加人数：現地・WEB計657名

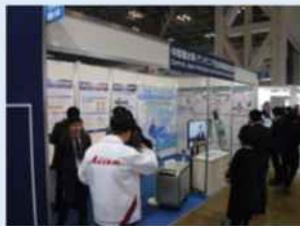


「水技術を活用したまちづくりシンポジウム」
参加人数：現地・WEB計219名

「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」参加を通じた連携活動



サプライチェーン構築に向けた
「推進会議」への参加



「H2 & FC EXPO」での出展ブース
協同運営

エネルギー・環境委員会の開催（2024年度実績）



第1回委員会（8月）

<活動内容>

- ・中学生・高校生を対象とした環境教育の実施報告
- ・提言書「カーボンニュートラルの実現に向けた社会実装の推進」の審議



第2回委員会（3月）

<活動内容>

- ・2024年度活動実績等の報告
- ・CO₂排出量算定調査の取り纏め結果と今後の方向性に関する審議
- ・中部電力(株)代表取締役 勝野会長による講演会

3 エネルギー・環境委員会のこれまでの取組

エネルギー・環境委員会

約120名の委員で構成しており、エネルギー・環境に関する議論をしています

【委員長】 林 欣吾 (中部電力(株) 代表取締役社長)

【副委員長】 秋田 大次郎 (鹿島建設(株)中部支店 専務執行役員支店長)

狩野 隆 (大同特殊鋼(株) 常務執行役員)

鈴木 敦 (丸紅(株) 中部支社長)

これまでの主な活動

【提言活動】

- ・提言書「次期エネルギー基本計画策定に関する提言」(2024/5/20公表)

7/10 八木環境副大臣、渡海自民党政務調査会長、梶山自民党幹事長代行

8/23 齋藤経済産業大臣、石井大臣政務官、村瀬資源エネ庁長官 に要望活動を実施

- ・提言書「カーボンニュートラルの実現に向けた社会実装の推進(仮)」(2024/9公表予定)

- ・「第7次エネルギー基本計画(案)」、「GX2040ビジョン(案)」に対する
パブリックコメント提出(2025/1)

【その他】

- ・会員企業向けのイベント・シンポジウムを開催
- ・会員企業へのCO2排出に関する取り組み調査の実施

【中経連 組織体制】

